

中赤外域ファラデー光学アイソレーター

Mid-IR Faraday Optical Isolators



- 2,050及び4,550nmの中赤外域中央波長
- 高いベルデ定数
- 低い吸収係数
- 1/2波長板オプション

当社の中赤外域ファラデー光学アイソレーターは、本質的に1方向のみに使用出来る構成となっています。2,050nmまたは4,550nmのレーザー光源に対し、後方反射(戻り)光に依るレーザー光源の不安定化と損傷から保護するために用いられます。

モデル

ISO-FRDY-04-2050-N	中赤外域ファラデー光学アイソレーター、開口部4mm、中心波長：2,050nm
ISO-FRDY-04-4550-N	中赤外域ファラデー光学アイソレーター、開口部4mm、中心波長：4,550nm
ISO-FRDY-04-4550-W	中赤外域ファラデー光学アイソレーター、4 mm、中心波長：4,550nm、1/2波長板

特長

中出力BK-7 PBSキューブ

中赤外域ファラデー光学アイソレーターは、高い損傷閾値を有するBK-7偏光ビームスプリッター (PBS) キューブを使用し、追加的な用途に対する柔軟性を確保するため、二重逃がし口 (double escape port) も設けられています。

1/2波長板オプション

当社では、出力段階用にさらに多くの1/2波長板バージョンを取りそろえており、出力ビーム偏光方向を望む方向に回転できるようになっています。

低吸収係数

当社のファラデー光学アイソレーターは、TGG及び偏光子の機能としての低吸収性を有しています

高いベルデ定数

当社のファラデー光学アイソレーターに使用されるTGGは、最終的にファラデー効果の強度を示す高いベルデ定数を有しています。